

タイトル『汐製菓会社の新作81

ウエハース5』

## シナリオ

シーン：汐製菓会社・会議室（開始  
10分）

（汐製菓会社の会議室。色とりどりのお菓子のポスターが壁に貼られ、中央には大きなテーブルがある。汐がプロジェクターを使ってプレゼン中。）

汐：（元気に）みんな、注目！今日は新作ウエハースの話をするぞ！その名も『アッサムわさび味』だ！

塩田：（不安げに手を挙げ）ちょっと待って、汐さん。アッサムわさびって、本当に大丈夫なの？受け入れられると思います？

社員 A：（興味津々）実は、ちょっと気になる！どんな味になるのか、想像がつかないけど。

社員 B：（笑いながら）わさびのウエハースって、食べたことないな。でも、もしかしたら、逆に受けるかも！

汐：（笑顔で）その通り！特に、今の若者は新しい体験を求めているから、バズる可能性が大いにある！

塩田：（心配そうに）でも、もし失敗したら……それこそ大変です。

汐：（肩を叩きながら）大丈夫、塩田！失敗は成功の母だし、まずは試作品を作ろう！みんなで挑戦するんだ！

（社員たちが興奮しながら意見を話し合う。）

社員O:(提案しながら)じゃあ、試作品の試食を早速やってみましょうか？

社員D:(賛成しながら)私も参加したいです！新しいお菓子を作るのはワクワクしますね！

---

### シーン2: 開発チームの準備 (10分)

(開発チームが集まり、汐の提案を受け入れるかどうか話し合っている。)

若いスタッフ:(目を輝かせて)汐さんのアイデア、すごくワクワクします！新しいスイーツを作るのって夢みたい！

ベテラン職人:(渋い顔で)まあ、夢を見てる場合じゃない。味のバランスが大事だ。失敗したら、それこそ笑いものだぞ。

汐：(力強く)だからこそ、みんなの知恵を集めよう！辛さと甘さの絶妙なバランスを見つけるんだ！

塩田：(真剣に)まずは、わさびの量をどうするかが鍵ですね。強すぎてもダメだし、弱すぎても物足りない。

職人1：(頷きながら)まずは控えめにして、様子を見ながら調整していくのが良いと思う。

職人2：(冗談めかして)もし失敗したら、汐さんが責任を取って全て食べるってことでしょうか？

汐：(笑いながら)それは勘弁してくれ！みんなで美味しく食べよう！

---

### シーン3: 試作段階 (15分)

（キッチンでの試作シーン。汐と塩田が職人たちと一緒にウエハースの生地を作り始める。）

（キッチンの中、匂いが立ち込める。）

職人一（真剣な表情で）さて、ここにわさびを少し入れてみるか。さあ、これが試作だ！

汐（期待を込めて）みんな、しっかり味見してよ！どんな感じか教えて！

（職人たちが混ぜた生地をオーブンに入れる。）

職人二（生地を取り出しながら）香りがどうか、これが一番重要だ。

汐（試食し、驚いた表情）おお、これは新しい体験だ！少し甘みを足せば、絶対にイケる！

塩田（少し躊躇しながら）私は…（味見して目を細める）うん、確かに辛さが来るけど、もう少し工夫が必要かも。

職人 一：（笑いながら）じゃあ、次はわさびをも  
う少し増やしてみよう。これが味のポイント  
だ！

職人 二：（楽しそうに）汐さん、失敗したら、  
僕たちの責任にしないでくださいよ！

（汐と塩田が試作品の改良を重ねる中、職  
人たちも楽しみながら協力していく。）

塩田 二：（試食しながら）このバランス、良いかも  
しれませんね。ピリツと来て、その後に甘さが  
追いかけてくる！

---

### シーン 4： 試食会（15分）

（試食会の準備が整い、社員たちが集まって  
くる。緊張感が漂う。）

汐：(壇上で) 皆さん、今日は私たちの新作ウエハースをぜひ試してみてください！『アッサムわさび味』です！

(社員たちがウエハースを手に取り、食べる食べる。)

社員 A：(驚きつつ) これは…最初は甘いのに、後からピリツと辛い！

社員 B：(感心しながら) これ、意外と美味しい！思ったよりもクセになる！

社員 C：(笑いながら) おお、これ、ビールに合うかもしれない！新しいおつまみスイーツだ！

社員 D：(盛り上がりながら) 汐さん、これ絶対に流行ると思う！試食の時点でこんなに人気とは！

社員 E：(興奮しながら) これ、海外にも受け入れられるんじゃないか？

(塩田は自分も試食し、戸惑いの表情を浮かべる。)

塩田:(心の声)意外と好評なのか…でも、私の好みとは違うな…。

(社員たちが次々に試食し、徐々に笑顔が広がる。)

社員A:(拍手しながら)これ、次のマーケティングの目玉になるよ！

---

## シーン5: マーケティング戦略 (10分)

(塩田がマーケティング部門にアイデアを持ち込む。部長たちは懐疑的だが、面白がっている。)

マーケティング部長A:(冗談交じりに)アッサムわさびウエハース…ターゲットは誰だ？ワザビファン？



塩田：（真剣に）新しい体験を求める若者層、特にSNSでの拡散を狙っています。インフルエンサーを起用するのも一つの手です！

マーケティング部員B：（興味津々）それなら、SNSでバズらせるキャンペーンを企画しましょう！試食の動画を投稿してもらうのがいいかも！

塩田：（頷きながら）その通り！「LINE」やInstagramで、試食の反応をリアルタイムで発信しましょう。

社員C：（提案しながら）さらに、国際的な展示会にも参加して、海外のバイヤーにもアピールしたいです！

マーケティング部員D：（アイデアを出し合いながら）インスタントラーメンとコラボするのはどうですか？辛いフレーバーとのコラボ！

塩田：(目を輝かせて)素晴らしいアイデアですね！その場合、英語でのプロモーションも必要ですね。

---

### シーンの⑨ 国際展示会の準備 (10分)

(国際展示会に向けた準備が進む。汐が展示ブースのデザインを決定する。)

汐：(熱心に)ブースはカラフルで、目を引くデザインにしよう！海外の人々にインパクトを与えたい！

塩田：(ノートを取りながら)試食用のウエハースも大量に準備しないと。国際的な反応が楽しみです！

社員⑨：(アイデアを出し合いながら)日本の和菓子とのコラボも考えましょう！伝統と現代の融合をアピールできる！

汐:(興奮気味に)その通り!世界中に日本のスイーツ文化を広める絶好の機会だね!

---

### シーン⑦ 展示会当日(10分)

(展示会当日、ブースには多くの人が集まっている。汐と塩田が来場者に試食を提供している。)

汐:(笑顔で)皆さん、ぜひ『アッサムわさび味』を試してみてください!新しい味の体験が待っています!

来場者A:(興味深そうに)これは本当に新しい味だね!最初は甘いのに、後からピリッとくる。

来場者B:(驚きながら)こんなの食べたことがない!これは絶対に日本から持ち帰るべき!

(メディアのインタビューが続く。)

記者:(興味津々)このウエハースの開発には、  
どのようなストーリーがあるのですか？

汐:(楽しそうに)失敗を恐れず、常に新しい  
挑戦をしてきた結果です！私たちは『面白き  
ことも無き世を面白く』をモットーに、ユニー  
クなスイーツを作り続けます！

---

### シーン8: 反響と計画 (10分)

(発表会后、汐と塩田が新たなマーケットに  
こころ話している。)

汐:(計画を語りながら)今後はアジアやヨー  
ロッパにも展開したい！反響が楽しみだね！

塩田:(興奮しながら)私も国際展示会の準  
備を手伝います！海外のお客さんの反応を  
見たいです！

汐：（意気込み）このウエハースで、日本のスイーツ文化を広めよう！

（社員たちも参加して、海外展開に向けてのアイデアを出し合う。）

社員 E：（提案しながら）現地の人たちに合ったフレーバーも考えましょう！アジアの辛いもの好き向けのフレーバーとか！

社員 F：（笑顔で）次はアッサムじゃなくて、ピリ辛フレーバーとか面白いかも！

---

## シーン 6：エンディング（5分）

（ウエハースを楽しむ人々の映像が流れ、汐製菓会社のロゴが映し出される。）

ナレーション：（明るく）新しい味に挑戦し、世の中に笑顔を届ける！汐製菓会社の挑戦は、これからも続きます！

( ) 画面が暗転し、ヒゲデロールが流れ

る。